

ダイバーシティ経営推進講演会開催事業【静岡市】

個別事業費	399 千円
交付金額	199 千円

地域の実情と課題

本市で実施した令和3年度の女性の労働実態調査によると、係長相当職がない事業所が52.7%を占めるなど、女性管理職の割合は依然として低い水準にある。また、「ワーク・ライフ・バランスという用語の周知度」では、「言葉と意味の両方を知っていた」人は43.0%で半数以下と、労働の場における女性活躍や職場環境改善の認識が浸透しきれていないことが窺える。

市内中小企業が今後も継続的に成長を続けていくためには、ダイバーシティ経営(女性をはじめとする多様な人材が活躍できる環境づくり)を推進していく必要がある。

目的・目標

ダイバーシティ経営に関心があるものの、行動に移すことができていない市内企業向けにダイバーシティやインクルージョンを所管する部署が存在する企業の先進事例紹介を通じて、女性をはじめとした多様な人材がその能力を最大限に発揮し活躍できる環境づくりを推進し、生産性の向上や人材の確保・定着に繋げるための企業自らの取組を促す。

・参加者アンケートで「ダイバーシティ経営に取り組むきっかけとなった」と回答した割合 実績:100% 目標:90%(達成)

事業の特徴

経営者・管理職向け講演会の開催。

【テーマ】

イノベーションを起こすために必要なダイバーシティ&インクルージョンとは

連携団体

静岡商工会議所をはじめとする経済団体等

事業の効果

経営者・管理職を中心に人事担当者や組織のダイバーシティ経営推進に関心の高い従業員にアプローチすることができた。アンケートでは「とても勉強になる話だったため、弊社の経営陣や人事の方にも聞いていたきたい内容だった」等感想が得られた。

講演会参加者 102人

今後の課題

本講演会の企画に対する満足度は高かったものの、本講演会と同様の対象者向けセミナーが同日市内で複数開催されたため、集客が難航した。今後は、開催時期の調整と合わせ、これまで以上に早期からの開催告知を行うよう努める。また、講演会等の周知・啓発の企画からもう一段階課題解決に繋げるための企画に見直しを図るよう、来年度に向けて検討する。

・経営者・管理職向け講演会を開催(市直営)

本市で実施した令和3年度の女性の労働実態調査によると、係長相当職がいない事業所が52.7%を占めるなど、女性管理職の割合は依然として低い水準にある。また、「ワーク・ライフ・バランスという用語の周知度」では、「言葉と意味の両方を知っていた」人は43.0%で半数以下と、労働の場における女性活躍や職場環境改善の認識が浸透しきれていないことが窺える。

市内中小企業が今後も継続的に成長を続けていくためには、ダイバーシティ経営(女性をはじめとする多様な人材が活躍できる環境づくり)を推進していく必要がある。

【テーマ】

イノベーションを起こすために必要なダイバーシティ&インクルージョンとは

【参加者】102人

